

Title	社会学研究科紀要第68号掲載論文
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	2010
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学： 人間と社会の探究 (Studies in sociology, psychology and education : inquiries into humans and societies). No.69 (2010.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000069-0183

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

社会学研究科紀要第68号掲載論文

内 容

論 文

バトリック・ゲデスと日本の地域研究 ——「社会改良」と「科学」「法則性」の間で——	石井清輝	1
中国ミャオ族の儀礼における供犠 ——貴州省雷山県「短裙苗」の事例から——	陶 冶	19
表象としての民族衣装 ——インド、アルナーチャル・プラデーシュのモンパの事例から——	脇田道子	35
日本と韓国における男性の育児参加 現代医療と「家族」の役割	裴 智恵	59
——終末期における「在宅医療」を中心として——	長尾真里	75
青少年の学校生活と「まじめ」観 ——中学・高校生を対象とした日韓比較調査から——	小澤昌之	95
ウィリアム・レイニー・ハーバーの批判的聖書研究 ——創世記からみる聖書観——	松尾麻里	109
柳田國男にみる前代教育の計画性に関する一考察 ——「昔の国語教育」を中心として——	渡部恭子	123
視線や表情を利用した他者の心的状態の理解と予測	寺澤悠理	135
平成20年度大学院高度化推進研究費助成金報告 モーリス・メルロ＝ポンティにおける社会理論の可能性	清水淳志	151
現代インド、デリーにおける不可触民解放の考察 ——清掃人カーストを中心に——	鈴木真弥	153
J. バトラーにおける「物質」について ——『問題＝物質となる身体』の検討から——	長野慎一	156
メディア・ツーリズムに関する一考察 ——メディア研究からのアプローチ——	平井智尚	160
「不登校」の居場所の活動に携わる人々の抱える困難	森 啓之	163
まちづくり活動の生成と展開の過程に関する調査研究 ——関係者の行為に着目して——	山田賢司	166
「国民道徳論」の形成過程に関する研究 ——井上哲次郎の立論に焦点を当てて——	江島顕一	168
バイオテクノロジーと人間の価値多元性についての研究 ——医療化と健康の比例的増進関係の不確実性に対する医療人類学的な考察——	大沼麻実	172
公害の〈記憶〉の社会学的考察	塚田修一	174
音楽のコミュニケーションの研究 ——シュッツとフッサールの知見による内的時間・リズムの検討——	寺前典子	177
専業主夫家庭妻のパーソナリティ ——就労・育児・家族の観点から——	八木孝憲	180
大学生の挫折観と挫折乗り越えとの関連 ——自己成長感、ソーシャル・サポートに着目して——	神原知愛	183
批判的リテラシー論におけるreading概念再考 ——20世紀後半のアメリカにおけるリテラシー論争を手がかりとして——	翟 高燕	186
日本語母語話者による英語のto不定詞節を伴う動詞の獲得	桃生朋子	189